

2025年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330211033	教育心理学 Educational Psychology	信太 寿理			2	必修	1前期

科目の概要

現代の子どもの生活問題に対する認識及び、専門的技術・技能を身につけ、自立した社会人として常に自己研鑽に取り組む、4大精神・社会人基礎力も習得し実践できる教育者の育成を目指す（DP1,5）。
そのために、この科目では、幼児・児童及び生徒の学習及び学習に関連する理論について、基礎的な知識・態度を身に付け（DP3）、教育に関わる様々な事柄について、教育心理学的な視点から考えることができるようになることを目指す。

学修内容	到達目標
① 子どものさまざまな発達理論を理解する。 ② 学習や動機づけに関する理論を理解する。 ③ 学習で困難を示す児童の特徴や支援を理解する。 ④ 実際の教育現場での事例をもとに、様々な視点から問題を捉える。	① 子どものさまざまな発達について、その背景や理論を理解している。 ② 学習や動機づけに関する理論を理解している。 ③ 学習で困難を示す児童の特徴や支援を理解している。 ④ 実際の教育現場での事例をもとに、様々な視点から問題を捉えることができるようになる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	授業を進めていく上で、教科書だけでなく自分でも調べながら、自己学修をすることができる。
	働きかけ力	
	実行力	困難があっても諦めずに目標に向かって進むことができる。
考え抜く力	課題発見力	理論を踏まえながら、実際の事例などに触れることで、新たな視点や課題を見つけることができる。
	計画力	計画的に学習を進めることができる。
	創造力	グループワークなどの際に、固定概念に囚われることなく色々な方向から考えることができる。
チームで働く力	発信力	必要な時に、意見を述べたり、発表したりすることができる。
	傾聴力	あいづちやうなずきなど話を聞く姿勢ができています。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	無断欠席、遅刻、居眠り、私語など講義に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進むようルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

よくわかる！教職エクササイズ 田爪宏二（編著） 教育心理学 ミネルヴァ書房
 ISBN: 978-4-623-08177-6
 心理学講座 JM00C: <https://www.jmooc.jp/>

他科目との関連、資格との関連

「教育心理学」では、その後に履修する「保育の心理学」や「教育相談（カウンセリングを含む）」の基礎となる科目でもある。
 資格：保育士、幼稚園教諭、小学校教諭

学修上の助言	受講生とのルール
テキストに直接書き込んでいくため、必ずテキストは用意してください。 また、別途ノートなどがあると重要事項などが整理できてよいと思われる。	保育・教育現場において、本講義の内容をどのように生かすことができるのか、常に念頭に置きながら受講してほしい。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	60	①	✓			・最終評価は試験で行う ・評価にあたって重視する観点は、以下の3点である。①講義内で扱った用語・理論・概念が理解できているか、②講義内に扱った理論を保育・教育の実践にあてはめて考えることができているか、③授業の内容について、自分なりの意見を持つことができているか ・pisa型学力の評価方法について 知識の獲得（教育心理学的概念の理解・用語の理解）：50% 知識の活用（教育心理学的概念を用いた事例の活用の試み）：40% 知識の解決（教育心理学的概念を用いた事例の具体的な提案）：10%
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
	平常評価	小テスト	0	①				
				②				
				③				
				④				
		レポート	30	①	✓			・毎回の授業の終わりに、講義内で用いた用語・概念の確認や、考えを問いたり、ワークの感想や疑問を記す小レポートを課す。 ・評価にあたって重視する観点は、毎回の授業について理解ができていたか、意欲的に講義に取り組むことができていたか ・授業への疑問は、教員が翌回の初めに可能な限りフィードバックを行う。 ・pisa型学力の評価方法について 知識の獲得（教育心理学的概念の理解・用語の理解）：50% 知識の活用（教育心理学的概念について理解した上で疑問・感想を持つ）：40% 知識の解決（教育心理学的概念を用いた疑問への解決）：10%
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	0	①				
				②				
				③				
				④				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			・主体性：テキスト以外の文献・事例を見て、積極的に学ぶことができる。 ・実行力：事例への意見など記述することができる。 ・課題発見力：子どもの発達支援について自分なりに疑問を見つけることができる。 ・創造力：発問において自分なりの考えを持つことができる。 ・発信力：必要な時に、意見を述べたり、発表したりできる。 ・傾聴力：あいづちやうなづきなど話を聞く姿勢ができている。 ・規律性：遅刻、私語をせず、スムーズな授業進行に協力できる。 PCRシート及び、テキストチェックで評価する	
			②	✓				
			③	✓				
			④	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
テキスト以外の文献を主体的に調べ、課題に対して積極的かつ柔軟に取り組むことができる。また、他者の意見に耳を傾けつつ、自分の意見を他者に分かりやすく伝えられることができる。 秀については、用語や理論が習得できているだけでなく、実際の保育や教育の中に当てはめて考えることができ、その事柄に関する自分の考えを文章などで表現できる。	・毎回の小レポートを通して、用語や概念、ワークといった授業内容を振り返ることができる。 ・グループワークなどの課題には、わからない点があっても一生懸命に参加することができる。 ・わからない点をそのままにせず、調べたり、教員や友人などに聞いて解決することができる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1	教育心理学とは 講義の進め方を理解する	講義 レポート作成	この授業がどのような目的・目標で学習を進められるのか。15回はどのような流れで構成されているのか大まかに理解した。	(予習) シラバスを読んでくる。教科書をざっとみてる。 (復習) p12-21を再度読む。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	心身の発達① 発達の基礎的な理論と乳幼児期・児童期の発達	講義 グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	発達とは何か大まかに理解した。 発達の著名な理論について複数あることを理解した。	(予習) テキストp22-39を読み、わからない単語は調べておく。p23の学びのポイントを確認する。 (復習) p23のキーワードを確認する。わからないものはないか調べておく。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	心身の発達② 青年期以降	講義 グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	認知発達の理論について理解した。 その他必要な発達の理論について大まかに理解した。	(予習) テキストp41-56を読み、わからない単語は調べておく。p42の学びのポイントを確認する。 (復習) p42のキーワードを確認する。わからないものがあれば調べておく。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	学びのメカニズム① 学習と知識獲得	講義 グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	学習に対する動機づけと関連する理論について大まかに理解している。	(予習) テキストp58-71を読み、わからない単語は調べておく。p59の学びのポイントを確認する。 (復習) p59のキーワードを確認する。わからないものがあれば調べておく。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	学びのメカニズム② 認知的情報処理と記憶	講義 グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	学習に関する心理学の理論について大まかに理解している 人の学習のメカニズムや、授業形態などの特徴を大まかに理解している	(予習) テキストp72-93を読み、わからない単語は調べておく。p73の学びのポイントを確認する。 (復習) p73のキーワードを確認する。わからないものがあれば調べておく。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	学びのメカニズム③ 動機づけと学習	講義 グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	LD児の認知特性について大まかに理解している 子どもが学習の過程でつまづく原因について、心理学的な観点から理解することができている	(予習) テキストp95-109を読み、わからない単語は調べておく。p96の学びのポイントを確認する。 (復習) p96のキーワードを確認する。わからないものがあれば調べておく。	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	教育心理学と教育実践① 認知発達と学習支援	講義 グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	知能とは何かについて大まかに理解している 創造性とは何かについて大まかに理解している	(予習) テキストp111-126を読み、わからない単語は調べておく。p112の学びのポイントを確認する。 (復習) p112のキーワードを確認する。わからないものがあれば調べておく。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	教育心理学と教育実践② 学級集団と学習支援	講義 グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	類型論と特性論について大まかに理解している 他者理解・自己理解のためにパーソナリティ理論について大まかに理解している	(予習) テキストp128-143を読み、わからない単語は調べておく。p129の学びのポイントを確認する。 (復習) p129のキーワードを確認する。わからないものがあれば調べておく。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	教育心理学と教育実践 ③ 個性や個人差と学習支援	講義 グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	子どもや子どもの問題を理解するためのアセスメントの概念について大まかに理解している アセスメントの方法をいくつか知っている 教育活動などを評価する方法を理解している	(予習) テキストp145-162を読み、わからない単語は調べておく。p146の学びのポイントを確認する。 (復習) p146のキーワードを確認する。わからないものがあれば調べておく。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	教育心理学と教育実践 ④ 教育評価	講義 グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	乳児期から青年期までの社会や発達についての基本的な知識について身につけている 教育現場における人間関係の問題について大まかに理解している	(予習) テキストp164-178を読み、わからない単語は調べておく。p165の学びのポイントを確認する。 (復習) p165のキーワードを確認する。わからないものがあれば調べておく。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	特別な支援と教育心理学① 障害の基本的理解と学校教育における配慮	講義 グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	学級集団の特徴・機能・発達について大まかに理解している 教師の子どもへの影響力と学級経営について理解している	(予習) テキストp180-196を読み、わからない単語は調べておく。p181の学びのポイントを確認する。 (復習) p181のキーワードを確認する。わからないものがあれば調べておく。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	特別な支援と教育心理学② 困難さを抱える子どもへの教育的支援	講義 グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	学校で教師が行う子どもの発達支援とはどのようなものか大まかに理解している 今日の学校現場で見られる様々な問題について、関心を持って受講することができている	(予習) テキストp198-211を読み、わからない単語は調べておく。p199の学びのポイントを確認する。 (復習) p199のキーワードを確認する。わからないものがあれば調べておく。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	子どもの情緒・適応の理解と心理的支援	講義 グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	ストレスや悩みを抱えたときの、心のメカニズムについて理解している カウンセリングの姿勢や、心理療法の様々な立場について大まかに理解している	(予習) テキストp213-229を読み、わからない単語は調べておく。p214の学びのポイントを確認する。 (復習) p214のキーワードを確認する。わからないものがあれば調べておく。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	まとめ (オンデマンド)	講義 (オンデマンド) レポート作成 (オンデマンド)	これまでの授業で習得した理論を踏まえて、自分の考えをまとめることができる 具体的な事例に対して、複数の視点で考えることができる	(予習) これまでのキーワードやポイントについて振り返っておく (復習) これまでの授業で扱ってきた事例について、自分の考えに変化が見られるのか、過去の記述を見ながら振り返ってみる *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	学校教育を取り巻く諸問題と教育心理学	講義 グループワーク ディスカッション レポート作成 レポートへのフィードバック	特別支援教育の体制について大まかに理解している 社会的な問題から考える教育心理学について大まかに理解している。	(予習) テキストp231-247を読み、わからない単語は調べておく。p232の学びのポイントを確認する。 (復習) p232のキーワードを確認する。わからないものがあれば調べておく。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	60	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力